

管理番号	158
がん腫	膵臓
レジメン名	nal-IRI+FU/LV
1 コース日数	14 日
催吐性リスク分類	中等度

催吐性リスク分類	使用制吐剤
高度	Day1 : ホスアプレピタント注 150mg+パロノセトロン注 0.75mg+デキサメタゾン注 9.9mg Day2-3 : デキサメタゾン錠 4mg2 錠 2×朝昼食後
中等度	Day1 : パロノセトロン注 0.75mg +デキサメタゾン注 9.9mg Day2-3 : デキサメタゾン錠 4mg2 錠 2×朝昼食後
軽度	Day1 : デキサメタゾン注 6.6mg
最小度	なし

・治療スケジュール

薬剤名	投与量	投与時間	日数																			
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14						
制吐剤(iv.)		30 分	↓																			
リポソーム型イリノテカン	70mg/m ²	90 分	↓																			
レボホリナート	200mg/m ²	120 分	↓																			
フルオロウラシル	2400mg/m ²	46 時間	↓	↓																		

・備考

中止基準：好中球数 1,500/m³未満、血小板数 100,000/m³未満、食欲減退 Grade3 以上、その他副作用 Grade2 以上の場合は中止。
*UGT1A1*6*若しくは**28*のホモ接合体、*UGT1A1*6*及び**28*のヘテロ接合体を持つ患者は、nal-IRI を 50mg/m²から開始。忍容性があれば、70mg/m²へ増量可能。